

審 議 会 等 の 会 議 録

会議の名称	令和 8 年度 第 1 回座間市市民参加推進会議		
開催日時	令和 8 年 7 月 2 日（木） 午前 10 時から 11 時 30 分まで		
開催場所	座間市役所 4 階 4－3 会議室		
出席者	湯浅会長、山田副会長、長野委員、伊藤委員、寺島委員、愛宕委員、黒沢委員、岩本委員、西海委員、佐藤委員		
事務局	林市民協働課長、藤井市民協働係長、岩本主事、友野主事		
公開の可否	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開	傍聴人数	0 人
議 題	市民参加の令和 7 年度実施状況及び令和 8 年度実施予定について		
資料の名称	・ 会議次第 ・ 委員名簿 ・ 資料 1 令和 7 年度 実施状況一覧 ・ 資料 2 令和 7 年度 市民参加の対象としなかった事項一覧 ・ 資料 3 令和 8 年度 市民参加の実施予定 ・ 資料 4 市民参加手続きの年度別実施状況及び市民参加の対象としなかった事項 ・ 資料 5 質問票に対する回答 ・ 資料 6 未来へつなぐ学校づくり説明会 結果概要 ・ 「座間市市民参加推進条例」の写し ・ 「同条例施行規則」の写し		
会議の内容 (会議次第等 及び発言要旨)	(1) 開会 (2) 委嘱 (3) あいさつ 市 長：市民参加の推進に向けて、再任委員及び新任委員それぞれの立場から率直な意見をいただきたい。行政だけでは地域課題の解決は困難であり、市民、地域団体、企業等と連携しながら進めていくことが重要である。市民参加を通じて持続可能なまちづくりにつなげていきたい。 (4) 委員及び職員紹介 (5) 正副会長の選出及び挨拶		

	会 長：座間市では自治会加入率の低下が課題となっている。加入率の低下は全国的な傾向だが、本市では行政と自治会との連携をさらに深めていくことが重要である。 自治会は、防災や地域福祉など様々な役割を担っており、市民参加を推進するうえでも重要な存在である。本会議では、市民参加制度について幅広い視点から活発な議論を行い、より良い制度につながる意見交換がしたい。 副会長：委員の皆様とともに様々な視点から意見交換を行い、市民参加制度のさらなる充実に貢献していきたい。 （６）議題 事務局：市民参加の実施状況及び資料の説明 委 員：LINE を活用したアンケートについては、案件ごとに対象者を絞って配信するなど、必要な市民へ効果的に情報が届く仕組みを検討してはどうか。 事務局：各課へ意見を共有する。 委 員：資料については、継続事業であることが分かる表示や、市民参加手法の分類をより分かりやすく整理した方がよい。 委 員：市民参加手続きの「その他」に分類されている内容も細分化した方が分かりやすい。 委 員：パブリックコメントやアンケートの結果が、施策にどのように反映されたのかが分かる資料があると、市民参加の効果が伝わりやすい。 事務局：次回以降の資料作成において改善を検討する。 委 員：市民参加者数が少ない案件も見受けられる。LINE だけでなく自治会掲示板なども活用し、より多くの市民へ周知すべきではないか。 委 員：人口減少や自治会加入率の低下など社会状況が変化しているため、市民参加についてもデジタル技術の活用や新たな参加手法を検討する必要がある。 事務局：周知方法について検討し、参加しやすい環境づくりに努める。 委員からの意見を踏まえ、今後も市民参加制度の運用改善について研究する。
--	--